

ネクストリーダーシップ養成プログラム事業【鹿児島県志布志市】

総事業費	694 千円
交付金額	347 千円

地域の実情と課題

【令和2年国勢調査から】※数値は本市のもの

○生産年齢人口の減少 16,813人(平成27年)→14,579人(令和2年)

○男女の労働力率

女性は20代前半と比較すると、20代後半にかけて労働力率が減少

→結婚や出産、育児を理由に一度離職する女性が多いと推測。

○就業率

男性:69% 女性:53% 男性と比較して女性の方が割合が低い

○本市の非正規雇用の割合(令和2年国勢調査)

男性:17% 女性:49% 男性と比較して女性の方が割合が高い

→結婚や出産を機に離職し、その後再就職を希望しても職種や就業条件等で企業と適合が難しくなるため正規職員となるのが困難な状況

☆事業所、地域に依然として残る固定的性別役割分担意識を解消し、あらゆる場で誰もが性別にかかわらず活躍できる社会を目指す。

事業の特徴

地域の事業所等へ女性活躍推進の意義や多様な働き方について理解を広めると共に、将来を担う高校生や大学生といった若年層と事業所・地域住民が交流できる機会を提供する。

事業の効果

セミナーやワークショップの開催後に参加者アンケートを実施
交流会...「非常に参考になった」「参考になった」と回答 各回100%
セミナー...「非常に参考になった」「参考になった」と回答 95%

目的・目標

【目的】

事業所・教育機関・地域の、性別にかかわらず、誰もがその個性と能力を十分に発揮できる地域社会を目指す活動を支援することで、女性の職業生活における活躍を推進する。

【目標】

○女性の就業率 53%(R2)→60%(R7)

○「社会全体にみた場合に男女の地位は平等になっていると思うかについて『平等』と回答するものの割合」 15.8%(R3)→20%(R7)

連携団体

志布志市男女共同参画推進会議、志布志市ひとがともに輝くまちづくり審議会、地域コミュニティ協議会、鹿児島労働局、鹿児島大学(包括連携協定)、他県内大学、市内高等学校、鹿児島県、県内市町村

今後の課題

働く人々が職場を離れて過ごす場である家庭や地域においても女性活躍への理解が必要不可欠であることから、地域住民の積極的な参加が見込める事業を展開する。また、地域の事業所は、高校生だけでなく、大学生との交流の機会を求めていることから、県内大学等と連携して事業所と大学生が互いに交流する場も提供していく。

事業の概要

	個別ワークショップ
期間	令和5年6月～令和6年1月
開催方法	オンライン開催（一部現地訪問）
参加	3事業所
内容	地域の事業所に向けて性別にかかわらず、誰もがその個性と能力を十分に発揮して活動できる社会づくりについて学ぶワークショップを開催。事業所内の課題の洗い出しや高校生との交流会に向けてを実施した。大学生も参加し学生の視点で意見、アイデアを提供した。オンラインを活用して開催した。

	女性活躍推進セミナー
日時	令和6年2月19日（月） 14:00～16:00
開催方法	オンライン開催（一部現地参加者有）
参加	20団体、47名
内容	◆講演会「誰もが活躍できる職場づくりを目指して」 講師：クオラグループ経営企画室 次長 能瀬 博之 様 ◎男性育休の取得促進を中心に女性活躍推進につながる取組について紹介 ◆オンライン座談会 進行：岩切 礼 様、アドバイザー：高丸 理香様（お茶の水女子大学特任准教授） ◎講演会の感想の共有、「事業所と高校生の交流会」において得られた女性活躍推進に活かせるヒントを事業所や関連機関と共有した。学生アドバイザーや高校生も参加。若年層の考えや価値観を知る機会となった。

令和5年度 志布志市 女性活躍推進セミナー

事例紹介講演や意見交換をとおして誰もが活躍できる職場づくりについて、一緒に考えてみませんか？より自分事として考えられる内容となっています。ぜひ御参加ください！

- 参加費 無料**
- 日時：令和6年2月19日（月）午後2時～午後4時
 - 方法：オンライン開催 事業所内に設置する視聴会場での視聴も可能です。
 - 対象：経営者、人事担当者、女性活躍推進担当者等、女性活躍推進や多様な働き方に関心のある方など誰でも御参加いただけます。

① 講演「誰もが活躍できる職場づくりを目指して」



「えさばし認定」「くるみん認定」を受ける等、働きやすい職場環境づくりに取り組むクオラグループより講師をお招きし、女性活躍推進をはじめとした、誰もが活躍できる職場づくりの取り組みについてご紹介いただきます。具体的な事例から自社の職場環境づくりに活かせるヒントを得られます！

講師 クオラグループ 経営企画室 次長 能瀬 博之さん

② オンライン座談会

講演の感想や自社の女性活躍等について自由に意見を交わしましょう。グループに分かれて気軽に意見交換していただくオンライン座談会です。



【お申込み方法】
メールに①事業所名、②代表者様氏名、③ご担当者様氏名、④参加者氏名、⑤電話番号を記載し下記アドレスへお送りください。座席の申込み開始にて郵送又はFAXでお申し込みください。
【問合せ・申込み先】
志布志市役所 コミュニティ推進課 ダイバーシティ推進係
TEL 099-472-1111（内線352） FAX 099-473-2203
Mail diversity@city.shibushi.jp

事業の概要

	事業所と高校生の交流会
日時	①令和5年8月22日(火) 9:00～12:15 ②令和5年11月16日(木) 16:40～18:30
場所	①志布志高校 ②尚志館高校
参加	①高校生94名、企業14社 ②高校生29名、企業11社
講師	●アドバイザー:お茶の水女子大学特任准教授 高丸 理香氏 ●進行:株式会社タマリバ 岩切 礼氏
内容	市内の2つの高校にて開催。高校生と事業所の働き手が多様な働き方の視点から女性活躍推進について意見交換を行った。高校生からは「女性が働きやすい環境を作ることはもちろん大事なことだが、育休が取りにくいなど男性の問題もあるため、両方とも平等に、仕事と家庭が両立できる環境づくりが必要だと思った。」「男性・女性のイメージは捨てて、性別関係なく仕事のしやすい環境を作っていくことが大切なのだと思う。」「地元で働くことについて興味を持つきっかけになった。」といった感想が寄せられた。事業所参加者からは「『男性の職場』というイメージを少しでも『女性が働きやすい職場』へと変えていきたいと強く思った。」「高校生が企業のこういったことに興味を持っているかも直接聞くことができて良い刺激になった。」「年代によって考え方が様々なので、採用する側も柔軟な対応が求められると痛感した。」といった感想が挙げられた。 事業所にとっては、将来の担い手となる若者の考えを知り、職場環境づくりに活かす場、高校生にとっては、地域とのつながりを感じながら働くことや働き方について考え興味をもつ機会となった。大学生も意見交換に参加し、事業所参加者と高校生の橋渡しの役割を果たした。 